

全国定巡協セミナー  
2022年10月24日

# BCP策定は合意形成のプロセスが大事



## □ 渡邊 智仁(わたなべ ともひと)

県内大学卒業後、大手小売業勤務を経て、父親が創業したぱんぷきん株式会社へ入社。

東日本大震災以降「地域の再生と経営の強化」をテーマに在宅介護サービスを中心に異業種と連携した生活支援サービスや介護予防サービス開発にも注力している。



## □ ぱんぷきん株式会社 代表取締役

関連法人 有限会社ピー・エイチ・エス代表取締役・NPO法人ぱんぷきんふれあい会代表理事

(拠点数)石巻市(9拠点)東松島市(2拠点)女川町(1拠点)

在宅サービス

訪問入浴 訪問介護 定期巡回随時対応型訪問介護看護 通所介護 ケアプラン作成 小規模多機能型居宅介護 福祉用具貸与 住宅改修 配食サービス タクシー

障害サービス

居宅介護 重度訪問介護 基準該当生活介護

居住サービス

認知症対応型グループホーム サービス付き高齢者向け住宅 住宅型有料老人ホーム

障がい者向けグループホーム※開設準備中

# 我が国における 自然災害の状況

介護事業者  
が直面する  
課題

# 我が国における自然災害の状況

## 過去5年の激甚災害の指定状況一覧

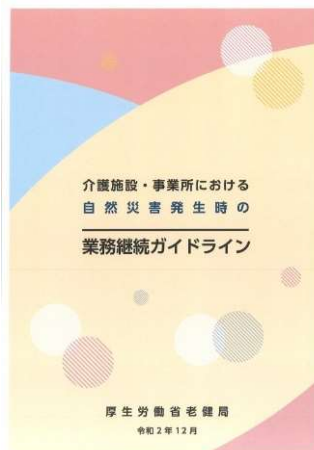
災害発生年度	災害名	主な被災地	災害発生年度	災害名	主な被災地
平成29年	梅雨前線（九州北部豪雨等）、台風第3号	福岡県・大分県・秋田県	令和元年	前線による豪雨・台風第10号・第13号・第15号・第17号	佐賀県・千葉県
平成29年	台風第18号	京都府・愛媛県・大分県	令和元年	台風第19号・第20号・第21号	岩手県・宮城県・福島県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・山梨県・長野県・静岡県
平成29年	台風第21号	新潟県、三重県、近畿地方	令和2年	梅雨前線(令和2年7月豪雨等)	山形県、長野県、岐阜県、島根県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県
平成30年	梅雨前線（平成30年7月豪雨等）・台風第5号・第6号・第7号・第8号	岡山県・広島県・愛媛県	令和3年	梅雨前線	鳥取県・島根県・鹿児島県
平成30年	台風第19号・第20号・第21号等	和歌山県・奈良県・大阪府・長野県・新潟県	令和3年	前線による豪雨・台風第9号・第10号	青森県・長野県・島根県・広島県・福岡県・佐賀県・長崎県
平成30年	平成30年北海道胆振東部地震	北海道	令和4年	令和4年3月16日の地震	福島県
平成30年	台風第24号	鳥取県・宮崎県・鹿児島県	令和4年	前線による豪雨	宮城県・熊本県
令和元年	梅雨前線・台風第3号・第5号	長崎県・鹿児島県・熊本県	令和4年	前線による豪雨・台風第8号	青森県・山形県・新潟県・石川県・福井県

# 我が国における自然災害の状況

## 災害時に求められる介護事業者の課題と役割

- 介護事業者は常に自然災害リスクと向き合う心構えを持つ
- 社員の命、生活、雇用を守る責務
- 要介護高齢者の地域生活を支える重要な社会基盤としての役割

⇒2021年 BCP策定義務化（2024年より）

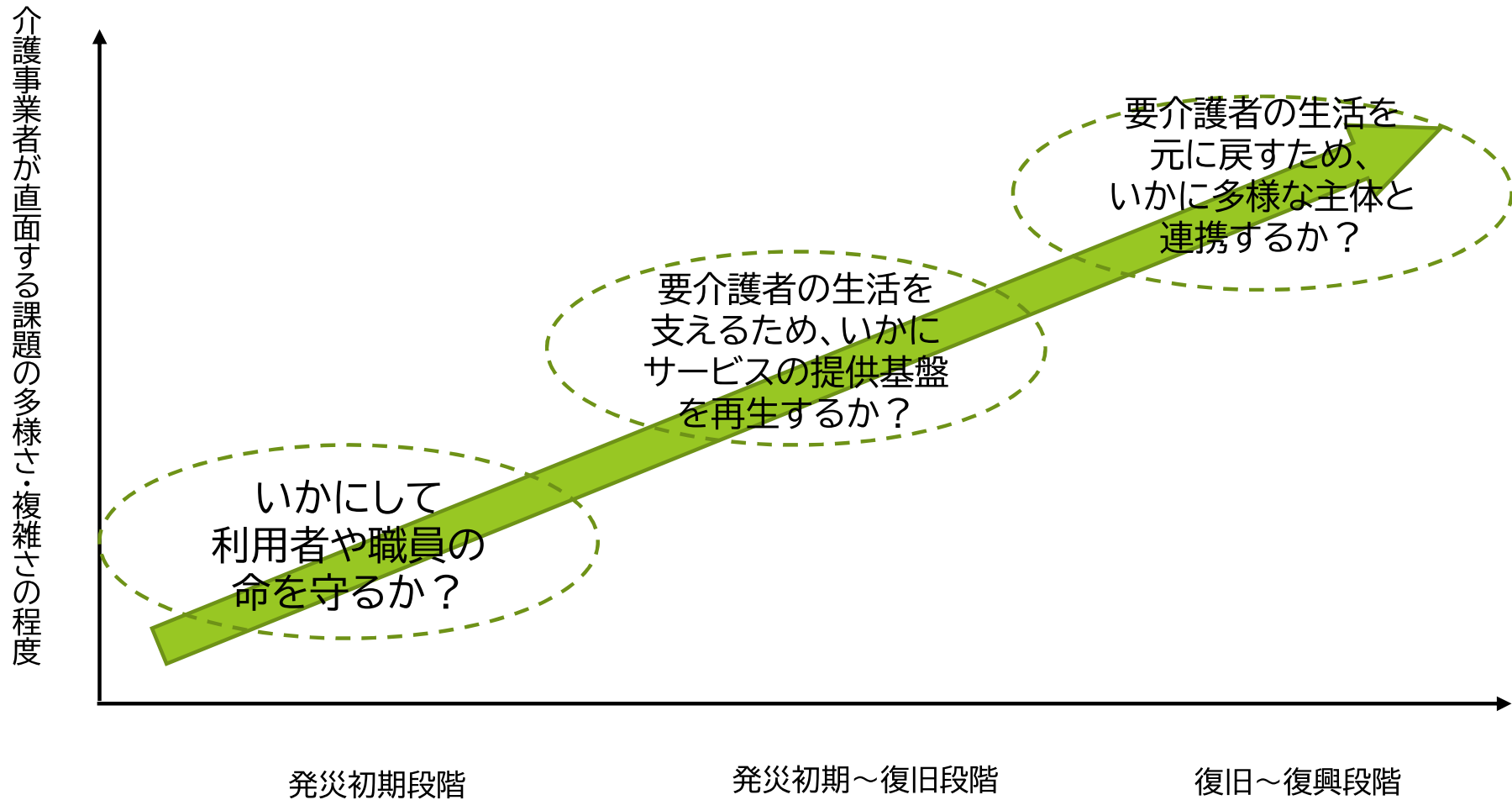


# BCP策定への取組み

東日本大震災  
の経験を通  
じて大規模  
災害対応を  
考える

# 東日本大震災の弊社取組

## 時間の経過と事業者が求められる課題との関係



# 東日本大震災の弊社取組



事業者団体と連携した訪問入浴  
支援と在宅避難者への物資の  
マッチング支援



再開できる事業所の再開と事業再  
建に向けた経営計画立案、新たな  
雇用創出のための介護職員養成研  
修の実施

発災初期段階

発災初期～復旧段階

復旧～復興段階



仮説集会所を活用した介護予防・  
交流サロンの実施(仮設住宅入居  
者の社会的孤立や生活不活発病へ  
対策)



新たな社会資源の創出、多様な主体  
と連携したサービスの創出



# 弊社におけるBCP策定ポイント

- 3.11を忘れない！ 東日本大震災の教訓を生かす
- 平時から「点」(自助)を強化し、「線」(互助)結ぶ
- 「面」で支える仕組みづくり 相互支援ネットワークの構築へ



3.11を忘れない！  
災害発生時の  
介護事業者必携マニュアル



介護事業者の  
ネットワークは  
地域防災の礎

# BCP策定への取組

(当初)テンプレートマニュアルを引用

## 失敗①

- ・ 職員の負担軽減を考え、テンプレートを準備したが職員のやらされ感だけが積み重なった

## 失敗②

- ・ 現場に任せっぱなしにして、フォロー体制ができていなかったため、現場の意向と経営層の想いにズレが生じた

## 失敗③

- ・ 自事業所単位で作成させたため、グループ法人全体で最適化されておらず、非効率な点や連帯意識が高まらなかった

# BCP策定への取組

(現在)BCP策定委員会を発足

## 対策①

- ・ サービス種別、拠点単位で作成することで画一的なマニュアルから環境に合わせた実行可能なマニュアルにする

## 対策②

- ・ 経営者自ら社員と共にBCP策定に取り組み、職員の連帯意識・当事者意識の向上を図る

## 対策③

- ・ BCP策定においてサービス拠点間の連携の推進、全社的に取り組むことで社内ネットワーク効果を活かす

# BCP策定に期待 すること

安心をもたらす地域にとってなくてはならない事業者となるために

# BCP策定に期待すること

- 法人のなかで培われてきた経営層の想いや事業所の方針を暗黙知にせず形式知化する良い機会に
- 経営層と社員の相互理解が進むことによりエンゲージメントの向上、ひいては組織力の強化につながる機会に
- 地域において自法人の価値を高める機会に

ご清聴ありがとうございました

---



総合在宅介護サービス

ばんぷきん